

現 認 書
 事 実 証 明 書

1	被災職員氏名	新宿 二郎
被災職員の関する事項	災害発生の日時	令和 5 年 5 月 9 日（火） 午 前 10 時 50 分ごろ
	災害発生の場所	〇〇区 〇〇3-15 集積所
2 現認及び報告・連絡の状況	午前 10 時 50 分頃、私は新宿二郎主事と二人で可燃ごみ収集作業に従事していました。新宿さんが収集車の前でゴミ袋を持ち上げたとき、足下の油で滑ってバランスを崩しているのを見ました。その場にうずくまっていたので、「大丈夫ですか」と声をかけたところ、新宿さんは「腰を痛めてしまった」と言っていました。	
	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 20px; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>注 1：現認者が、いつ、どこで、何をしていたときに、<u>被災職員に何が起き、どのような結果が生じたか（5W1H）</u>、現認者が被災職員の災害発生について目撃した状況をできるだけ詳細に記入してください。</p> <p>注 2：事実証明書の記載例は P. 89 を参照してください。</p> </div>	
3 現事実証明職員又は	<input checked="" type="checkbox"/> 現認しました。 1 及び 2 について、 <input type="checkbox"/> 事実を証明します。	
	令和 5 年 6 月 14 日 〇〇区〇〇部〇〇清掃事務所 所属・職・氏名 主事 中野 一郎	

注 1 原則として、「現認書」は現認した所属職員が作成すること。現認者がなく、災害発生の連絡があったときは、「事実証明書」として、連絡を受けた職員が聞き取った内容を記載して証明すること。

2 3 の 1 及び 2 の証明について現認又は事実証明にチェックを付けて下さい。

現 認 書
 事 実 証 明 書

1 被災職員の 関する事項	被災職員氏名	新宿 三郎
	災害発生の日時	令和 5 年 8 月 2 日（水） 午 前 6 時 00 分ごろ （後）
	災害発生の場所	〇〇市 〇〇町2-3-4先 交差点
2 現認及び 報告・連絡の 状況	令和5年8月3日（木）午前8時15分頃、本人より電話があり、昨日の午後6時00分頃自転車で帰宅途中、〇〇市〇〇町2-3-4付近の横断歩道を自転車を押して横断中、前方から右折してきた乗用車と接触をしたため転倒し、負傷したとの報告を受けた。	
3 現事実証明職員又は	<input type="checkbox"/> 現認しました。 <input checked="" type="checkbox"/> 事実を証明します。 令和 5 年 8 月 30 日 〇〇部〇〇課〇〇係 所属・職・氏名 係長 〇〇 〇〇	

注1 原則として、「現認書」は現認した所属職員が作成すること。現認者がなく、災害発生の連絡があったときは、「事実証明書」として、連絡を受けた職員が聞き取った内容を記載して証明すること。

2 3の1及び2の証明について現認又は事実証明にチェックを付けて下さい。

現 認 書
 事 実 証 明 書

1 被災職員の 関する事項	被災職員氏名	江戸 桜
	災害発生の日時	令和 4 年 11 月 11 日（金） 午 ^前 10 時 30 分ごろ 後
	災害発生の場所	東京都〇〇区 〇〇3-4-5 保健所2階階段
2 現認及び 報告・ 連絡の 状況	令和4年11月11日（金）執務中に階段にて転倒し、左脛骨を骨折した。即日入院し、骨折部を（金属）ボルトで接合する手術を受け、療養した結果、令和5年5月1日（月）に治癒した。	
	今回は、骨折部融合により、接合していた金属（ボルト）の除去手術を行うとのことを、本人の申出及び診断書により確認した。	
3 現認職員 又は 事実証明職員	1 及び 2 について、 <input type="checkbox"/> 現認しました。 <input checked="" type="checkbox"/> 事実を証明します。 令和 5 年 11 月 1 日 所属・職・氏名 〇〇課〇〇係 係長 〇〇 〇〇	

※1 原則として、「現認書」は現認した所属職員が作成すること。現認者がなく、災害発生の連絡があったときは、「事実証明書」として、連絡を受けた職員が聞き取った内容を記載して証明すること。

※2 3の1及び2の証明について現認又は事実証明にチェックを付けて下さい。